



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月1日

上場会社名 **株式会社IHI** 上場取引所 東名札福
 コード番号 7013 URL <http://www.ihi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 満岡 次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 丸山 誠司 TEL (03) 6204 - 7065
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日 ~ 2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 594,916 | △15.0 | 10,586 | △76.6 | 3,591 | △92.7 | △4,870 | — |
| 2019年3月期第2四半期 | 699,507 | △9.6 | 45,217 | 30.6 | 49,173 | 151.2 | 28,429 | 313.1 |
| (注) 包括利益 | 2020年3月期第2四半期 | | △7,776百万円 (—%) | | 2019年3月期第2四半期 | | 34,725百万円 (181.8%) | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第2四半期 | △31.56 | — |
| 2019年3月期第2四半期 | 184.23 | 184.09 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | |
|---------------|---------------|------------|----------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | |
| 2020年3月期第2四半期 | 1,648,667 | 366,241 | 20.1 | |
| 2019年3月期 | 1,664,529 | 381,692 | 21.0 | |
| (参考) 自己資本 | 2020年3月期第2四半期 | 331,755百万円 | 2019年3月期 | 349,180百万円 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 30.00 | — | 40.00 | 70.00 |
| 2020年3月期 | — | 30.00 | — | — | — |
| 2020年3月期 (予想) | — | — | — | 40.00 | 70.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日 ~ 2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----------|------|--------|-------|--------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,400,000 | △5.6 | 65,000 | △21.2 | 43,000 | △34.6 | 20,000 | △49.9 | 129.63 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|------------|--------------|----------|--------------|
| 2020年3月期2Q | 154,679,954株 | 2019年3月期 | 154,679,954株 |
|------------|--------------|----------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|------------|----------|----------|----------|
| 2020年3月期2Q | 542,698株 | 2019年3月期 | 388,346株 |
|------------|----------|----------|----------|

③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2020年3月期2Q | 154,286,780株 | 2019年3月期2Q | 154,315,464株 |
|------------|--------------|------------|--------------|

※ 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれています。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しにのみを依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社グループの事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| (重要な後発事象) | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の業績概況

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、設備投資の緩やかな増加や雇用・所得環境の改善に支えられ、総じて安定的に推移したものの、輸出関連を中心に弱さが見られました。世界経済については、米国をはじめ全体としては緩やかな成長が続いたものの、一方で中国や欧州の景気は減速傾向にあります。加えて政治面では米中貿易摩擦や、英国のEU離脱問題など不安定な状況が続きました。

このような事業環境下において、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は前年同期比5.1%減の6,160億円となりました。また、売上高についても前年同期比15.0%減の5,949億円となりました。

損益面では、営業利益は、ボイラの減収及び採算性低下や、車両過給機の欧州や中国での販売台数の減少に加え、民間向け航空エンジンの検査プロセスの厳格化に伴う減収や、プログラム費用の追加負担の影響などにより、346億円減益の105億円となりました。経常利益は、持分法投資損失及び為替差損の計上などにより減益幅が拡大し、455億円減益の35億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、332億円減益の48億円の損失となりました。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメント別の状況は以下のとおりです。

(単位：億円)

| 報告セグメント | 受注高 | | | 前第2四半期 連結累計期間 (2018.4～2018.9) | | 当第2四半期 連結累計期間 (2019.4～2019.9) | | 前年同期比 増減率 (%) | |
|---------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------------------|----------|-------------------------------------|----------|---------------------|----------|
| | 前第2 四半期 連結 累計期間 | 当第2 四半期 連結 累計期間 | 前年 同期比 増減率 (%) | 売上高 | 営業 損益 | 売上高 | 営業 損益 | 売上高 | 営業 損益 |
| | | | | | | | | | |
| 資源・ エネルギー・ 環境 | 1,419 | 1,642 | 15.7 | 1,946 | 115 | 1,402 | △72 | △27.9 | — |
| 社会基盤・海洋 | 541 | 611 | 12.8 | 607 | 40 | 681 | 51 | 12.1 | 25.3 |
| 産業システム・ 汎用機械 | 2,372 | 2,266 | △4.4 | 2,099 | 81 | 1,857 | 21 | △11.5 | △73.4 |
| 航空・宇宙・防衛 | 1,981 | 1,467 | △25.9 | 2,244 | 239 | 1,876 | 133 | △16.4 | △44.3 |
| 報告セグメント計 | 6,315 | 5,989 | △5.2 | 6,897 | 477 | 5,817 | 133 | △15.7 | △72.0 |
| その他 | 392 | 386 | △1.5 | 304 | 4 | 337 | 8 | 10.8 | 73.7 |
| 調整額 | △213 | △215 | — | △207 | △30 | △206 | △36 | — | — |
| 合計 | 6,493 | 6,160 | △5.1 | 6,995 | 452 | 5,949 | 105 | △15.0 | △76.6 |

(2) 財政状態に関する説明

ア. 資産及び負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、1兆6,486億円となり、前連結会計年度末と比較して158億円減少しました。主な減少項目は受取手形及び売掛金で578億円、現金及び預金で333億円、主な増加項目は、仕掛品などな卸資産で511億円です。

負債は1兆2,824億円となり、前連結会計年度末と比較して4億円減少しました。主な減少項目は、支払手形及び買掛金で416億円、未払費用で129億円です。一方、有利子負債残高はリース債務を含めて4,115億円となり、前連結会計年度末と比較して564億円増加しました。

純資産は3,662億円となり、前連結会計年度末と比較して154億円減少しました。これには親会社株主に帰属する四半期純損失48億円、剰余金の配当による減少61億円が含まれています。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の21.0%から20.1%となりました。

イ. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比較して328億円減少し、597億円となりました。

営業活動に使用された資金は328億円となりました。これは主に、売上債権の減少547億円、たな卸資産の増加535億円や仕入債務の減少393億円などによるものです。

投資活動に使用された資金は396億円となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出374億円などによるものです。

財務活動によって得られた資金は416億円となりました。これは主に、コマーシャル・ペーパーの増加700億円、長期借入金の返済による支出223億円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

長期化する米中の対立が覇権争いの様相を呈し、両国の通商問題のみならず、アジアや新興国の投資にも影響を及ぼすなど、世界経済の先行きについて不確実性が高まっており、十分な注意が必要です。また、地政学上のリスクの高まりや国内の消費増税に対する影響などについても引き続き留意が必要と思われます。

当社グループを取りまく事業環境については、地球規模の気候変動・大規模災害・世界人口の増加・資源の枯渇化等の深刻さを増す社会課題に対して、長期的な展望で持続可能な社会の実現に向けた取り組みが加速しています。このような環境変化および社会課題に対し当社グループは、2019年度を初年度とする「グループ経営方針2019」の下で、持続可能な社会の実現に貢献すべく、これまでハードウェア供給を中心とした事業や製品の在り方から、社会とお客さまの課題に真正面から取り組み、新たな価値を創造する方向へ大きく変革していくことを目指します。

通期の連結業績予想につきましては、本日発表の「2020年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、資源・エネルギー・環境事業における一部受注工事の採算性低下や、車両過給機の主に中国における販売台数の減少、民間向け航空エンジンの検査プロセス厳格化に伴う操業差損などの影響により、売上高は1兆4,000億円、営業利益は650億円、経常利益は430億円、親会社株主に帰属する当期純利益は200億円になる見通しです。

本業績見通しの前提としまして、第3四半期連結会計期間以降の為替水準については、105円/USドル、120円/ユーロとしています。

利益配分につきましては、前回発表の配当予想のとおり中間配当（1株当たり30円）を実施することを本日開催の取締役会で決議しました。期末配当金の予想につきましても変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、税金等調整前四半期純利益に法定実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い等の適用)

「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 2018年9月14日）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 2018年9月14日）を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 94,951 | 61,637 |
| 受取手形及び売掛金 | 377,695 | 319,807 |
| 製品 | 23,084 | 24,548 |
| 仕掛品 | 276,238 | 323,778 |
| 原材料及び貯蔵品 | 142,588 | 144,717 |
| その他 | 77,351 | 90,120 |
| 貸倒引当金 | △4,043 | △3,797 |
| 流動資産合計 | 987,864 | 960,810 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 137,156 | 145,213 |
| その他(純額) | 230,238 | 240,750 |
| 有形固定資産合計 | 367,394 | 385,963 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 10,032 | 8,487 |
| その他 | 24,052 | 23,297 |
| 無形固定資産合計 | 34,084 | 31,784 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 117,967 | 110,826 |
| その他 | 158,596 | 160,613 |
| 貸倒引当金 | △1,376 | △1,329 |
| 投資その他の資産合計 | 275,187 | 270,110 |
| 固定資産合計 | 676,665 | 687,857 |
| 資産合計 | 1,664,529 | 1,648,667 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 290,043 | 248,344 |
| 短期借入金 | 111,785 | 114,442 |
| コマーシャル・ペーパー | — | 70,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 20,000 | 20,000 |
| 未払法人税等 | 7,384 | 7,520 |
| 前受金 | 157,546 | 167,721 |
| 賞与引当金 | 28,089 | 27,824 |
| 保証工事引当金 | 47,968 | 44,075 |
| 受注工事損失引当金 | 21,212 | 20,413 |
| その他の引当金 | 1,079 | 808 |
| その他 | 138,003 | 122,228 |
| 流動負債合計 | 823,109 | 843,375 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 30,000 | 20,000 |
| 長期借入金 | 175,813 | 162,357 |
| 退職給付に係る負債 | 160,244 | 161,883 |
| 関係会社損失引当金 | 1,212 | 1,212 |
| その他の引当金 | 1,132 | 877 |
| その他 | 91,327 | 92,722 |
| 固定負債合計 | 459,728 | 439,051 |
| 負債合計 | 1,282,837 | 1,282,426 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 107,165 | 107,165 |
| 資本剰余金 | 53,410 | 51,777 |
| 利益剰余金 | 184,092 | 172,997 |
| 自己株式 | △1,170 | △1,490 |
| 株主資本合計 | 343,497 | 330,449 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,063 | 655 |
| 繰延ヘッジ損益 | △190 | △531 |
| 土地再評価差額金 | 5,321 | 5,321 |
| 為替換算調整勘定 | 2,808 | △1,183 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △3,319 | △2,956 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,683 | 1,306 |
| 新株予約権 | 659 | 616 |
| 非支配株主持分 | 31,853 | 33,870 |
| 純資産合計 | 381,692 | 366,241 |
| 負債純資産合計 | 1,664,529 | 1,648,667 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 699,507 | 594,916 |
| 売上原価 | 560,680 | 492,970 |
| 売上総利益 | 138,827 | 101,946 |
| 販売費及び一般管理費 | 93,610 | 91,360 |
| 営業利益 | 45,217 | 10,586 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 519 | 398 |
| 受取配当金 | 624 | 638 |
| 持分法による投資利益 | 5,107 | — |
| 為替差益 | 2,470 | — |
| その他 | 3,817 | 2,048 |
| 営業外収益合計 | 12,537 | 3,084 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,506 | 2,111 |
| 持分法による投資損失 | — | 2,419 |
| 為替差損 | — | 1,043 |
| その他 | 7,075 | 4,506 |
| 営業外費用合計 | 8,581 | 10,079 |
| 経常利益 | 49,173 | 3,591 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 4,588 |
| 保険差益 | — | 1,108 |
| 関係会社株式売却益 | 4,187 | — |
| 特別利益合計 | 4,187 | 5,696 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 5,523 |
| 減損損失 | 1,560 | 108 |
| 特別損失合計 | 1,560 | 5,631 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 51,800 | 3,656 |
| 法人税等 | 16,003 | 6,092 |
| 過年度法人税等 | 4,304 | — |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 31,493 | △2,436 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 3,064 | 2,434 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 28,429 | △4,870 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 31,493 | △2,436 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 404 | △333 |
| 繰延ヘッジ損益 | 42 | △170 |
| 土地再評価差額金 | △12 | — |
| 為替換算調整勘定 | 2,234 | △5,076 |
| 退職給付に係る調整額 | 205 | 369 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 359 | △130 |
| その他の包括利益合計 | 3,232 | △5,340 |
| 四半期包括利益 | 34,725 | △7,776 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 31,606 | △9,164 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 3,119 | 1,388 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 51,800 | 3,656 |
| 減価償却費 | 25,874 | 27,417 |
| その他の償却額 | 4,176 | 3,304 |
| 減損損失 | 1,560 | 108 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 478 | △257 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △808 | △154 |
| 保証工事引当金の増減額 (△は減少) | △4,145 | △3,675 |
| 受注工事損失引当金の増減額 (△は減少) | △6,433 | △641 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 123 | 1,778 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,143 | △1,036 |
| 支払利息 | 1,506 | 2,111 |
| 為替差損益 (△は益) | 448 | △426 |
| 有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益) | △4,199 | △19 |
| 有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益) | 10 | 5,921 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △5,107 | 2,419 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | 1,497 | △4,196 |
| 保険差益 | — | △1,108 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 43,062 | 54,795 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | △3,068 | 11,006 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | △4,136 | △5,616 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △31,736 | △53,584 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △29,878 | △39,384 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △5,464 | △12,552 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △11,341 | △6,079 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △5,917 | △6,598 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | △4,256 | △1,123 |
| その他 | △550 | 427 |
| 小計 | 12,353 | △23,506 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,461 | 1,273 |
| 利息の支払額 | △1,517 | △2,137 |
| 保険金の受取額 | — | 1,737 |
| 法人税等の支払額 | △15,018 | △10,243 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △2,721 | △32,876 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|------------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の増減額 (△は増加) | 20 | 366 |
| 有価証券及び投資有価証券の取得による支出 | △11,842 | △4,080 |
| 有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入 | 3,421 | 548 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △28,724 | △37,450 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収支 (△は支出) | 760 | 5,733 |
| 短期貸付金の増減額 (△は増加) | △15 | △11 |
| 長期貸付けによる支出 | △371 | △5 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 15 | 175 |
| 投資その他の資産の増減額 (△は増加) | △2,182 | △4,489 |
| その他の固定負債の増減額 (△は減少) | △735 | △408 |
| その他 | 13 | 1 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △39,640 | △39,620 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 45,348 | 3,111 |
| コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少) | — | 70,000 |
| 長期借入れによる収入 | 33,441 | 10,521 |
| 長期借入金の返済による支出 | △37,206 | △22,381 |
| 社債の償還による支出 | — | △10,000 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 893 | 21 |
| リース債務の返済による支出 | △4,258 | △2,300 |
| 自己株式の増減額 (△は増加) | △3 | — |
| 自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出 | △419 | △363 |
| 配当金の支払額 | △4,620 | △6,163 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | 1,766 | 673 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △3,099 | △1,421 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △1 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 31,842 | 41,698 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 2,540 | △2,348 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △7,979 | △33,146 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 107,323 | 92,608 |
| 非連結子会社の連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 523 | 261 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 99,867 | 59,723 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期 連結損益 計算書 計上額 |
|--|---------------------|-------------|-----------------|--------------|---------|-------------|---------|-------------|---------------------------|
| | 資源・ エネルギー・ 環境 | 社会基盤・ 海洋 | 産業システム ・汎用機械 | 航空・ 宇宙・防衛 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 193,474 | 57,239 | 206,022 | 223,372 | 680,107 | 19,400 | 699,507 | — | 699,507 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 1,131 | 3,508 | 3,951 | 1,094 | 9,684 | 11,093 | 20,777 | △20,777 | — |
| 計 | 194,605 | 60,747 | 209,973 | 224,466 | 689,791 | 30,493 | 720,284 | △20,777 | 699,507 |
| セグメント利益 又は損失(△) (営業利益又は 営業損失) | 11,580 | 4,079 | 8,155 | 23,925 | 47,739 | 491 | 48,230 | △3,013 | 45,217 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、検査・計測事業及び関連する機器等の製造、販売、その他サービス業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△80百万円、各セグメントに配分していない全社費用△2,933百万円です。

全社費用は、主に各セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「社会基盤・海洋」セグメントにおいて、事業用資産の減損損失を計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては28百万円です。

また、「産業システム・汎用機械」セグメントにおいて、事業用資産の減損損失を計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては1,532百万円です。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期 連結損益 計算書 計上額 |
|--|---------------------|-------------|-----------------|--------------|---------|-------------|---------|-------------|---------------------------|
| | 資源・ エネルギー・ 環境 | 社会基盤・ 海洋 | 産業システム ・汎用機械 | 航空・ 宇宙・防衛 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 138,584 | 64,789 | 181,743 | 186,805 | 571,921 | 22,995 | 594,916 | — | 594,916 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 1,631 | 3,334 | 4,044 | 795 | 9,804 | 10,799 | 20,603 | △20,603 | — |
| 計 | 140,215 | 68,123 | 185,787 | 187,600 | 581,725 | 33,794 | 615,519 | △20,603 | 594,916 |
| セグメント利益 又は損失(△) (営業利益又は 営業損失) | △7,267 | 5,111 | 2,172 | 13,330 | 13,346 | 853 | 14,199 | △3,613 | 10,586 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、検査・計測事業及び関連する機器等の製造、販売、その他サービス業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額79百万円、各セグメントに配分していない全社費用△3,692百万円です。
全社費用は、主に各セグメントに帰属しない一般管理費です。

各報告セグメントに属する主な事業、製品・サービスは以下のとおりです。

| 報告セグメント | 主な事業、製品・サービス |
|-------------|---|
| 資源・エネルギー・環境 | 原動機(陸用原動機プラント、船用原動機)、ボイラ、プラント(貯蔵設備、化学・医薬プラント)、原子力(原子力機器) |
| 社会基盤・海洋 | 橋梁・水門、交通システム、シールドシステム、コンクリート建材、都市開発(不動産販売・賃貸) |
| 産業システム・汎用機械 | 車両過給機、パーキング、回転機械(圧縮機、分離装置、船用過給機)、熱・表面処理、運搬機械、物流・産業システム(物流システム、産業機械)、農機、製紙機械 |
| 航空・宇宙・防衛 | 航空エンジン、ロケットシステム・宇宙利用、防衛機器システム |

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。